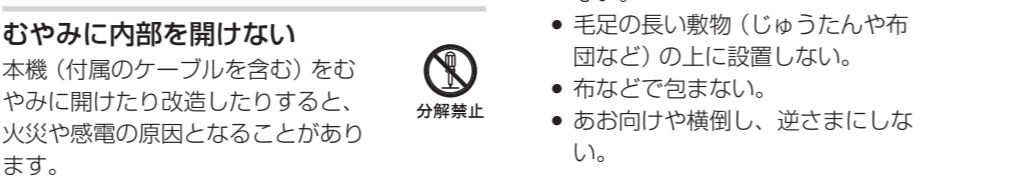
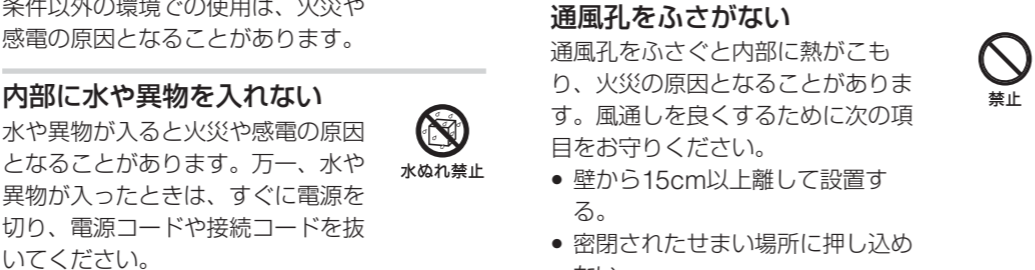
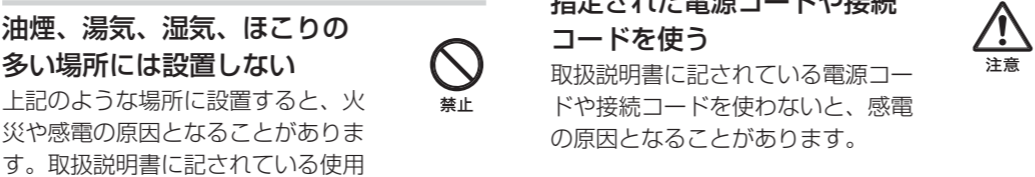
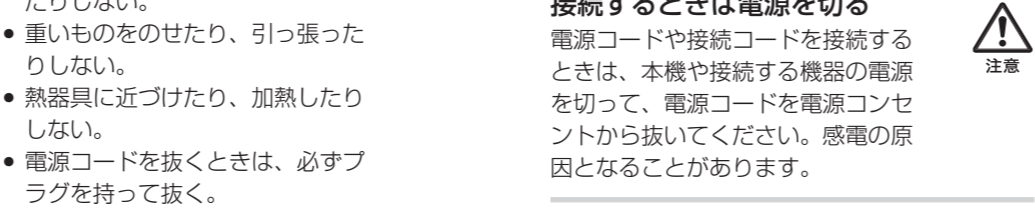
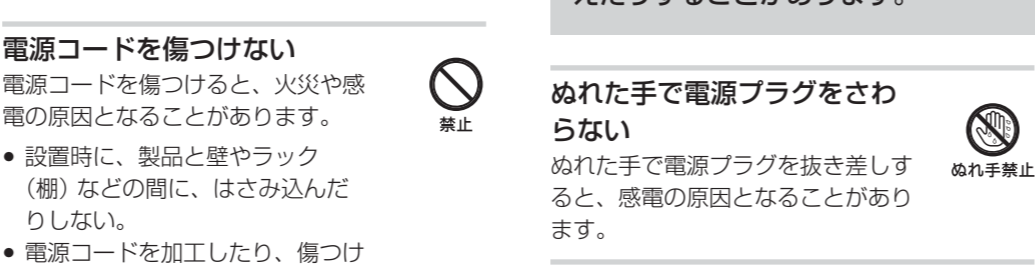
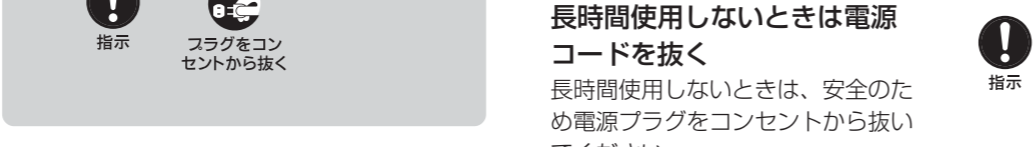
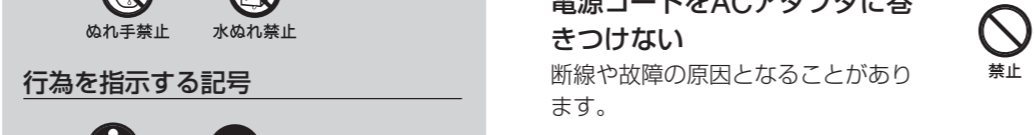
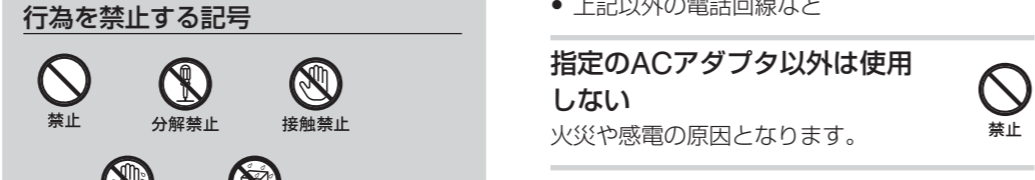
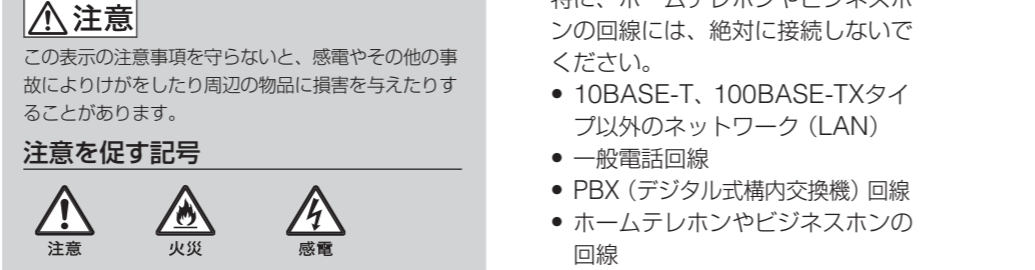
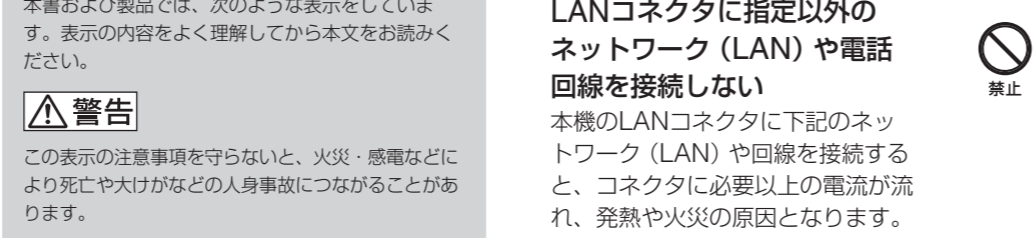
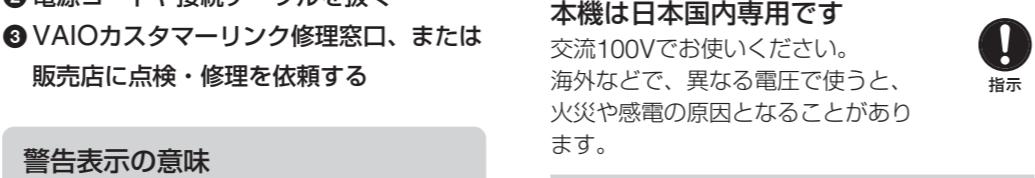
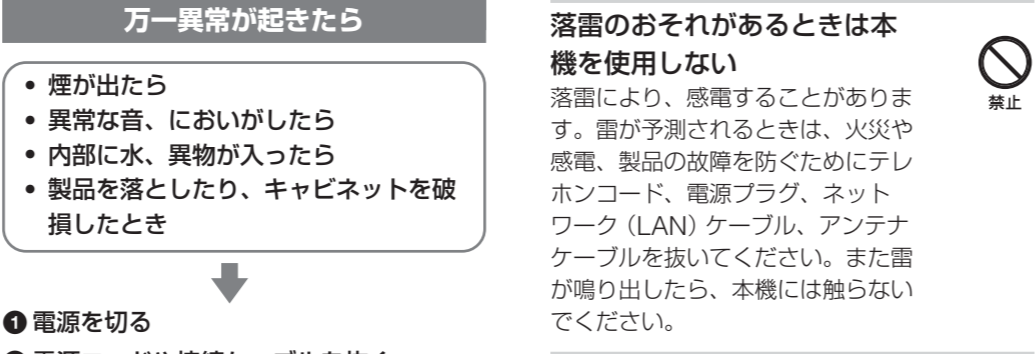
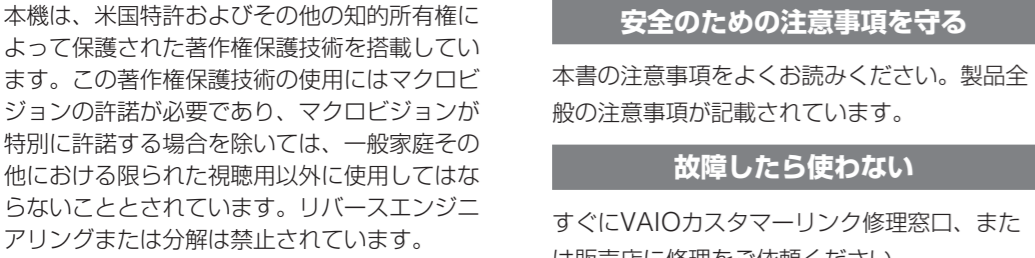
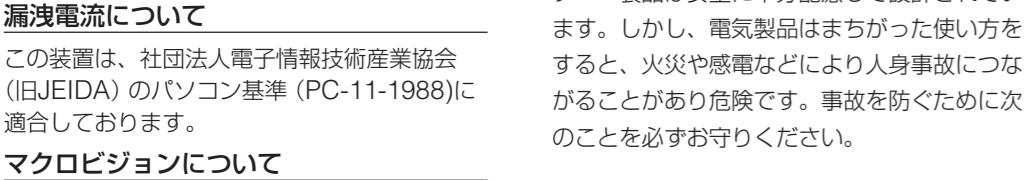
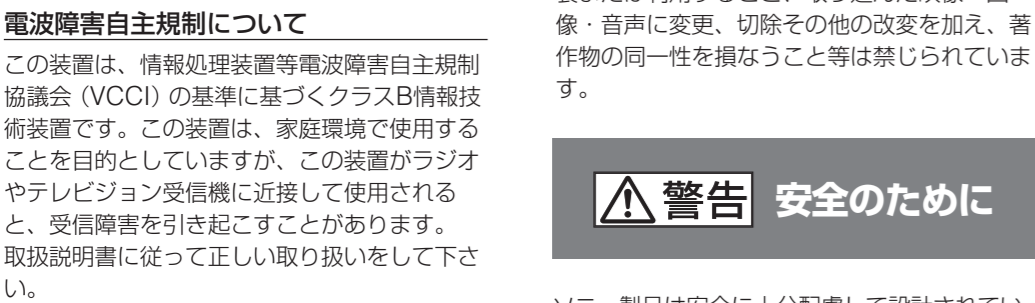
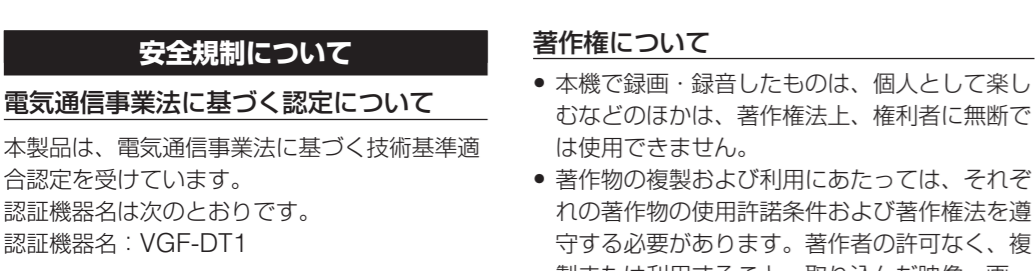
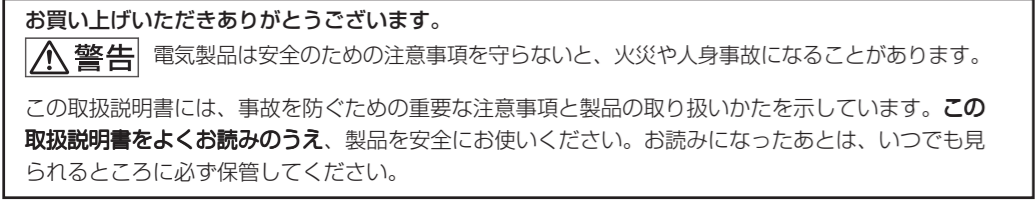


**SONY**



## 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー VGF-DT1

はじめにお読みください



落雷のおそれがあるときは本機を使用しない

落雷により、感電することがあります。雷が予測されるときは、火災や感電、製品の故障を防ぐためにテレビホンコード、電源プラグ、ネットワーク（LAN）ケーブル、アンテナケーブルを抜いてください。また雷が鳴り出したら、本機には触らないでください。

本機は日本国内専用です
交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

LANコネクタに指定以外のネットワーク（LAN）や電話回線を接続しない
本機のLANコネクタに下記のネットワーク（LAN）や回線を接続すると、コネクタに必要な以上の電流が流れ、発熱や火災の原因となります。特に、ホームテレビホンやビジネスホンの回線には、絶対に接続しないでください。

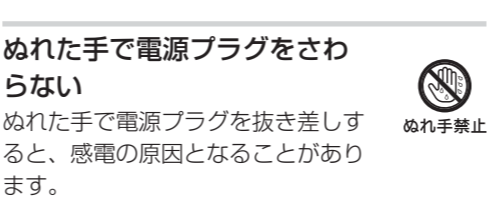
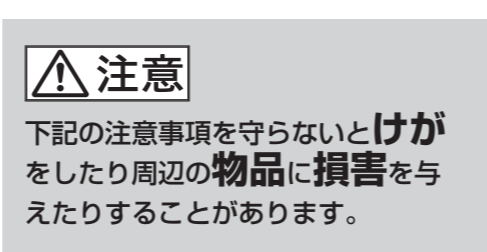
- 10BASE-T、100BASE-TXタイプ以外のネットワーク（LAN）
- 一般電話回線
- PBX（デジタル式構内交換機）回線
- ホームテレビホンやビジネスホンの回線

- 上記以外の電話回線など

指定のACアダプタ以外は使用しない
火災や感電の原因となります。

電源コードをACアダプタに巻きつけない
断線や故障の原因となることがあります。

長時間使用しないときは電源コードを抜く
長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



ぬれた手で電源プラグをさわらない
ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

接続するときは電源を切る
電源コードや接続コードを接続するときは、本機や接続する機器の電源を切って、電源コードを電源コンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

指定された電源コードや接続コードを使う
取扱説明書に記されている電源コードや接続コードを使わないと、感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しを良くするために次の項目をお守りください。
・壁から15cm以上離して設置する。
・密閉されたせまい場所に押し込めない。
・毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
・布などで包まない。
・あお向けや横倒し、逆さまにしない。

本機やACアダプタを布や布団などでおおった状態で使用しない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

落下の危険性がある場所に設置しない
本棚の上などの高い場所に設置すると、落下により故障や思わぬ事故の原因になる可能性があります。

設置や移動時に本機をひきずらない
本機の設置や移動は本機を持ち上げて行ってください。

リアカバーをしっかりと取り付ける
リアカバーをしっかりと取り付けていないと、本機裏面に接続したケーブル類に力を加えた際、リアカバーははずれる場合があります。はずれたリアカバーを踏むなどして、けがの原因となることがあります。

本機を他の機器と重ねておくときは位置に気をつける
本機と他の機器を重ねておく際に位置がずれていると、落下して、故障やけがの原因となることがあります。

縦置きしない
本機を縦置きすると、状態が不安定となり、転がって故障や周囲を傷つけることがあります。

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度も充分にお確かめください。

運搬時は慎重に
本機を運搬するときは、側面下部に左右から手を入れて持ち、安定した姿勢で運んでください。リアカバー部分に手をかけて持たないでください。運搬中にバランスを崩すと落下によりけがの原因となることがあります。

本機の上に乗らない、指定以外の製品を乗せない
本機の上下記以外の製品を乗せないでください。また、本機の上に2台以上積み重ねないでください。

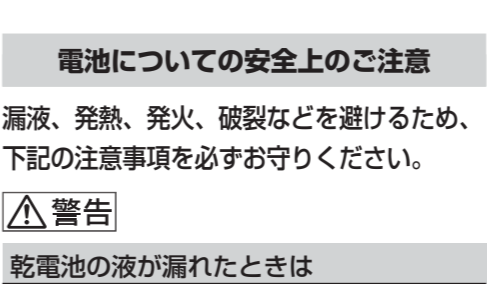
- 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー VGF-DT1
  - テレビサイトPC VGX-TP1DT（2007年2月現在）
- 倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。また、積み重ねによる変色が生じることがあります。

お手入れの際は電源を切ってプラグを抜く
電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは電源コードや接続コードを抜く
接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

コネクタはきちんと接続する
コネクタ（接続端子）の内部に金属片を入れないうでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災の原因となることがあります。
コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むとピンとピンがショートして、火災の原因となることがあります。
コネクタに固定用のスプリングやネジがある場合は、それらで確実に固定してください。接続不良が防げます。
アース線のあるコネクタには必ずアースを接続してください。

直射日光の当たる場所や熱器具近くに設置・保管しない
内部の温度が上がると、火災の原因となります。



素手で液をさわらない
電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたつてから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする
・液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
・液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く
電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

電池を火の中に入れてない、加熱・分解・改造・充電しない、水で濡らさない
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

注意

市販のアルカリまたはマンガン電池（単三形）以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

十とーの向きを正しく入れる
十とーを逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

- 取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、および賃貸することを禁じます。
- 本機の保証条件については、同梱の当社所定の保証書をご参照ください。
- 本機に付属のソフトウェアの使用権については、各ソフトウェアのソフトウェア使用許諾契約書をご参照ください。
- 本機、および本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益および第三者からいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- 本書、または本機に付属のソフトウェアのヘルプ画面等に記載される機能の中には、本機および本機に付属のソフトウェアとの組み合わせ等から生じる制限により、実現ができないものが含まれている場合がございます。
- 本機、および本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 付属のソフトウェアが使用するネットワークサービスは、ソニーおよび提供者の判断にて中止・中断する場合があります。その場合、付属のソフトウェアまたはその一部の機能がご使用いただけなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

この説明書の説明図や画面について
本書で使われているイラストや画面は実際のもものと異なる場合があります。

- 商標について
- VAIO はソニー株式会社の商標です。
  - Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - テレビ王国はソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。
  - AdobeおよびReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
  - その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

## こんなことができます

地上・BS・110度CS対応デジタルハイビジョンチューナー VGF-DT1（以降、「本機」と呼びます）は、デジタル放送を受信し、ネットワークにつながったコンピュータに配信するネットワークデジタルチューナーです。コンピュータで、デジタル放送の視聴や録画、DVDへの書き込み\*1ができます。また、本機はテレビに直接つなぐこともでき、テレビでもデジタル放送の視聴や予約録画ができます。\*1 コンピュータに書き込み可能な CPRM（Content Protection for Recordable Media）対応DVDドライブが必要です。

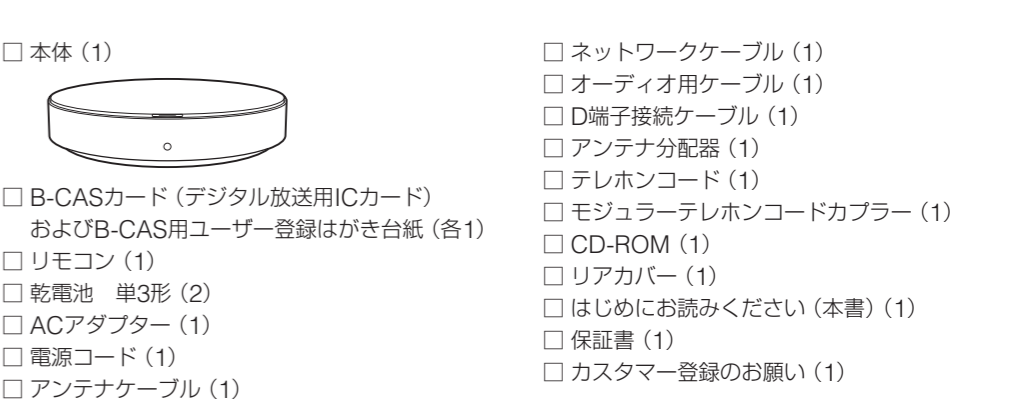
本機の接続方法や使用方法などは、取扱説明書（PDF）をご覧ください。

## 本機をお使いになるための準備

テレビサイトPC VGX-TP1DT同梱モデルをお使いの時は、VGX-TP1DTに付属の「デジタル放送セットアップガイド」をご覧ください。

### 1 付属品を確かめる

梱箱から取り出したら、以下のものがそろっているかご確認ください。付属品が足りないときや破損しているときは、VAIOカスタマーリンクにご連絡ください。

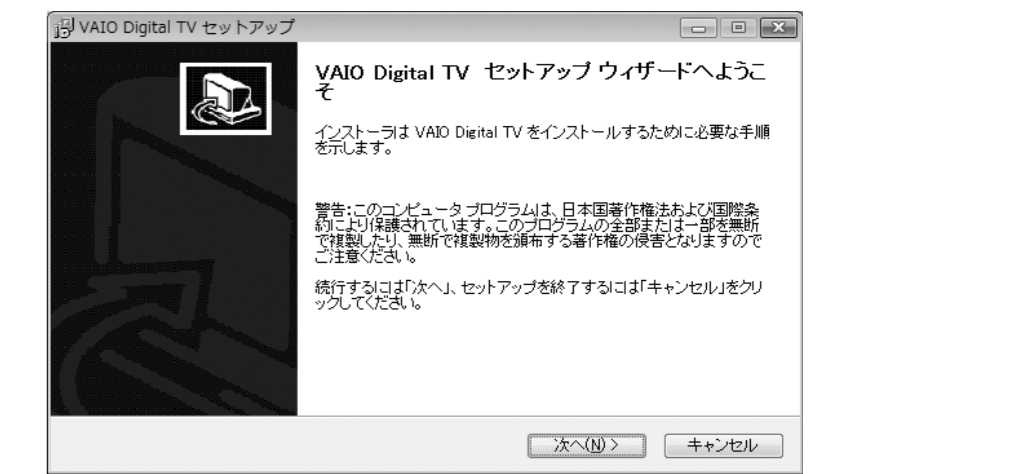


### 2 ユーティリティをインストールする

本機を使用してコンピュータでデジタル放送を視聴、録画するためには、専用のソフトウェア「VAIO Digital TV」がコンピュータにインストールされている必要があります。「VAIO Digital TV」は、付属のCD-ROMから次の手順でインストールします。

**ご注意**
お使いのコンピュータにCD-ROMドライブが内蔵されていない場合は、あらかじめ外付けのドライブを準備してください。

- コンピュータの電源を入れてWindowsを起動する。
- 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブに入れる。インストーラが自動的に起動し、インストールが開始します。



**💡** インストーラが自動的に起動しない場合

次の操作でインストーラを起動してください。

- 「スタート」ボタンをクリックし、「コンピュータ」または「マイコンピュータ」を選ぶ。**
- CD-ROMを入れたドライブのアイコンを右クリックし、表示されるメニューの「開く」をクリックする。**
- 「Autorun.exe」をクリック（またはダブルクリック）する。**
- 画面の指示に従い、インストールを完了させる。**

<p><b>インストールがうまくいかないときは</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li><b>お使いのコンピュータのハードディスクに充分な空き容量がありますか？</b> ハードディスクに30MB以上の空き容量が必要です（その他、お使いのWindowsのバージョンや映像ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要になります。2GB以上を推奨します）。</li> <li><b>お使いのOSは下記のいずれかになっていませんか？</b> Windows XP Media Center Edition 2005／Windows XP Media Center Edition 2004／Windows XP Home Edition／Windows XP Professional／Windows Vista Home Basic／Windows Vista Home Premium／Windows Vista Business／Windows Vista Enterprise／Windows Vista Ultimate</li> <li><b>インストールする前にすべてのWindowsプログラムを終了していますか？</b></li></ul>
--

**インストールが完了すると……**

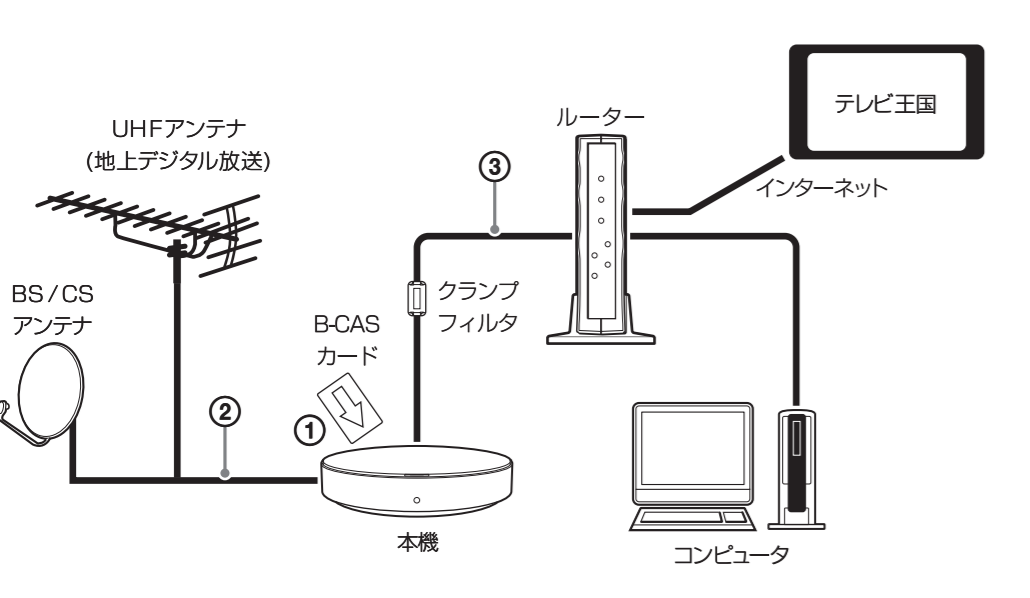
お使いのコンピュータにAdobe Readerがインストールされている場合は、自動的に本機の取扱説明書（PDF）が開きます。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobe Readerのインストーラが起動しますので、画面の指示に従ってインストールしてください。

**💡** ヒント

本機の取扱説明書（PDF）は、「VAIO Digital TV」のインストール時にいっしょにコンピュータにコピーされます。2回目以降この取扱説明書を開くには、「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」－「VAIO Digital TV」－「取扱説明書」の順にクリックしてください。

### ③ 取扱説明書（PDF）に従って本機を接続する

ここでは、基本的な接続方法について説明します。接続のしかたについて詳しくは、取扱説明書（PDF）をご覧ください。



① **B-CASカード（デジタル放送用ICカード）を本機に入れて登録する。**

② **本機をアンテナに接続する**  
付属のアンテナ接続ケーブルを使用して、本機をアンテナに接続します。

③ **本機とコンピュータをネットワーク経由で接続する**  
ルーターなどのネットワーク機器に、付属のネットワークケーブルで本機を接続します。同様にコンピュータもルーターに接続することで、本機とコンピュータを接続できます。ネットワーク機器を使用しない場合は、ネットワークケーブル（クロス）を別途購入し、本機とコンピュータを1対1で接続します。

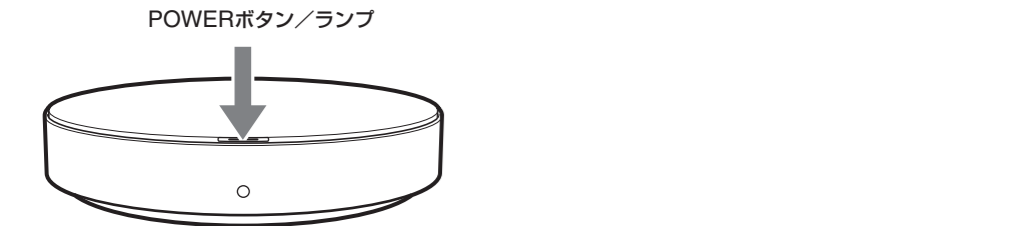
**ⓘ** **ご注意**

- 付属のネットワークケーブルは、クランプフィルタ（フェライトコア）が付いているほうを本機に接続してください。
- 本機の録画機能の一部は、インターネットに接続できる環境を必要とします。本機は、インターネットに常時接続または自動接続できるネットワークに接続して使用することをおすすめします。

#### ④ 電源コードを接続して本機の電源を入れる

1 付属の**ACアダプター**と**電源コード**を使用して、**本機を電源に接続する**。POWERランプが点滅し、その後オレンジ色に点灯します（スタンバイモード）。

2 POWERボタンを押して、**本機の電源を入れる**。POWERランプが緑色に点灯します。



**⑤ 初期設定を行う**

「VAIO Digital TV」の**初期設定をする**

コンピュータでデジタル放送を視聴する場合は、「VAIO Digital TV」の初期設定を行います。

1 **「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」－「VAIO Digital TV」－「VAIO Digital TV」の順にクリックする。**  
初めて「VAIO Digital TV」を起動したときは、初期設定画面が表示されます。

2 **ウィザードに従って、必要な設定を行う。**

<p><b>ファイアウォールソフトウェアをお使いの場合のご注意</b></p> ファイアウォールソフトウェアをお使いの場合、ファイアウォールソフトウェアの設定によっては「VAIO Digital TV」の初期設定ができなかったり、警告が表示されることがあります。この場合は、次のいずれかを行ってください。 <ul style="list-style-type: none"><li>警告が表示されたときに、「（常に許可する）」または「ブロックを解除する」などを選択する。</li> <li>ファイアウォールソフトウェアで次の実行ファイルの許可を設定してください。（設定方法については、使用しているファイアウォールソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。）「VAIO Digital TV」の実行ファイル：VDTV.exe、VDTVIEPG.exe、VDTVRec.exe</li></ul>
---

**CDキーについて**

CDキーの入力を要求されたら、CD-ROMケースの裏面のシールに記載されているCDキーを入力してください。入力したCDキーでアクティベーションが実行されます。アクティベーションをすときは、インターネットに接続している必要があります。インターネットに接続していない場合は、接続してから再度、「VAIO Digital TV」ソフトウェアを起動し直してください。アクティベーションができない場合は、VAIOカスタマーリンクへご連絡ください。

**デジタル放送受信のための初期設定をする**

デジタル放送を受信するために必要な設定を行います。

1 **本機のPOWERランプが緑色（電源ON）またはオレンジ色（スタンバイモード）に点灯していることを確認する。**  
POWERランプが消灯しているときは、電源コードが接続されているか確認してください。

2 **コンピュータで「VAIO Digital TV」のメインメニューの「TV」をクリックする。**  
受信設定が行われていない状態で「VAIO Digital TV」で初めて「TV」をクリックすると、受信設定を行う「かんたん設定」画面が表示されます。画面の指示に従って初期設定を行ってください。「かんたん設定」では主に次の設定を行います。

- お住まいの都道府県
- 地上デジタルの受信方法
- チャンネルスキャン
- 衛星アンテナの向き調整

<p><b>ここまでの準備が終わったら</b></p> 「VAIO Digital TV」を起動して、デジタル放送の視聴、録画ができます。「VAIO Digital TV」の操作方法については、「VAIO Digital TV」のヘルプをご覧ください。 また、本機をテレビにつないだ場合は、テレビで視聴、録画予約ができます。詳しくは取扱説明書（PDF）をご覧ください。
---

## 使用上のご注意

### 落とさないでください

本機に強いショックを与えないでください。故障の原因となることがあります。

### 置き場所について

- 次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高いところ。（本機は5℃～35℃の範囲でご使用ください。）
  - 車のダッシュボードの上や、直射日光下で窓を閉め切った自動車内。（特に夏季）
  - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  - 電子レンジのそば。
  - ほこりの多いところ。
  - ぐらついた台の上や傾いたところ。
  - 振動の多いところ。
  - 風呂場など、湿気の多いところ。
  - 金属やコンクリートなど電波を遮へいする障害物があるところ。
  - 換気が悪く、空気が澁んでいるところ。
  - 近くにコードレス電話（親機、子機）があるところ。

### 結露について

寒いときに暖房をつけた直後など、本機の内部の部品に露（水滴）がつき、正しく動作しないことがあります。コンピュータやテレビなどから本機を取りはずして、約2、3時間放置してください。正常に動作するようになります。

### 本機について

- DHCPサーバー機能を備えた市販のルーターが別途必要となります。
- iEPGから録画予約する場合、録画番組のタイトルなどの情報は、インターネット上の番組情報サイト「テレビ王国」より取得します。使用には、インターネットへの接続環境が必要になります。
- インターネットなど、家庭外のネットワークに接続した状態で他の機器からのアクセスを認める設定をした場合、ご使用の接続の構成によっては、お客様が望んでいない第三者による不正アクセスにより、データ改編などの損害を被る可能性がありますので、次のいずれかを行っていただくことが必要です。
  - ルーターを使用し適切な設定を行って設定する。
  - 事前にアクセスする機器の登録を行う。
- 他人の著作物を許可無く特定多数または不特定多数が利用できる家庭外ネットワークに送信すること、また他人の著作物を許可なく特定多数または不特定多数からアクセスできる状態におくことは、著作権法上禁止されていますのでご注意ください。
- 受信電波が弱い場合には、映像を正常に受信あるいは録画できない場合があります。

## お手入れ

柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤液でしめらせた布で拭いてください（ただし端子部分には水分が触れないようにお気を付けください）。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めるので使わないでください。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

**調子が悪いときはまずチェックを**

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合の悪いときはVAIOカスタマーリンクへご連絡ください**

詳しくは、本書に記載されている「お問い合わせ先について」をご覧ください。

**保証期間中の修理は**

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

**修理について**

当社では本機の修理は引取修理を行っています。当社指定業者がお客様宅に修理機器をお引き取りにうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくは、VAIOカスタマーリンクへご連絡ください。

**修理用補修部品について**

ソニーでは、長期にわたる修理部品のご提供、ならびに環境保護などのため、修理サービスご提供の際に、再生部品を使用することがあります。また原則として交換した部品は、上記の理由によりソニーの所有物として回収させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。

**部品の保有期間について**

当社では本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、VAIOカスタマーリンク修理窓口にご相談ください。

**ご相談になるときは次のことをお知らせください。**

製造番号（SERIAL NO.）は本機背面のラベルに記載されています。

- 型名**：VGF-DT1
- 製造番号**：
- 故障の状態**：できるだけ詳しく
- 購入年月日**：

## 主な仕様

<b>受信方式</b>	
地上デジタル放送方式	
BSデジタル放送方式	
110度CSデジタル放送方式	
<b>受信チャンネル</b>	
地上・BS・110度CSデジタル（テレビ、ラジオ、独立データ）の各チャンネル	
<b>対応周波数</b>	
90～770 MHz（地上デジタル）	
1022～2072 MHz（BS・110度CSデジタル）	
<b>BS・110度CSデジタル対応ローカル周波数</b>	
10.678 GHz	
<b>入出力端子</b>	
電話回線端子：	モジュラージャック（1）
映像出力（録画用）：	ピンジャック（1）
S映像出力（録画用）：	ミニDIN 4ピン（1）
D映像出力：	14ピンマルチコネクター（1）
音声出力（録画用/テレビ用）：	
	ステレオ、ピンジャック（2）
アンテナ入力：	地上デジタル、75Ω、F型コネクター（1）
	BS/110度CS IF、75Ω、F型コネクター（1）
コンバーター用電源出力：	
	DC 15/11 V 最大4 W、芯線側＋、オート/入/切　メニュー切り換え
光音声出力：	角型光ジャック（1）
ネットワーク：	100BASE-TX（1）
<b>電源</b>	
ACアダプター：	AC 100～240 V、50/60 Hz*1（付属の電源コードは、AC100V用）
	*1 その他の仕様については、ACアダプターのラベルをご覧ください。
本体：	入力 DC 16 V

**消費電力**

約3.6 W（省電力スタンバイ時）、約19 W（動作時最大）

**動作温度**

5℃～35℃（温度勾配10℃/時以下）

**動作湿度**

20％～80％（結露のないこと）  
ただし35℃における湿度は65％以下（湿球温度29℃以下）

**保存温度**

－20℃～60℃（温度勾配10℃/時以下）

**保存湿度**

10％～90％（結露のないこと）  
ただし60℃における湿度は20％以下（湿球温度35℃以下）

**外形寸法**

約270（直径）×51（高さ）mm

**質量**

約1.7 kg（本体のみ）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## お問い合わせ先について

はじめに取扱説明書（PDF）の「困ったときは」をご確認ください。それでも具合が悪いときは、以下のお問い合わせ先にご相談ください。

<b>VAIOカスタマーリンク</b>	
<b>電話番号</b>	（0466）30-3000
<b>受付時間平日</b>	10時～20時
<b>土、日、祝日</b>	10時～17時 （年末年始は除く）
一般的にお電話は午前中より午後の方がつながりやすくなっております。お電話は音声認識を用いた自動音声のアナウンスに従って、ご希望のメニューをお選びください。各メニューの担当オペレーターが対応いたします。	

**お電話の前に以下の内容をご用意ください。**

- ① お客様のVAIOカスタマーID（ご登録いただいている場合）
- ② カスタマー登録していただいたときの**電話番号**（ご登録いただいている場合）
- ③ **本機の型名**：VGF-DT1
- ④ **本機の製造番号**（本機背面に記載されています）

**💡** **ちょっと一言**

発信者番号通知でお電話していただくよりスムーズに担当者につながります。

⑤ 本機を接続している**コンピュータ本体の型名**（コンピュータの保証書またはカスタマー登録カードに記載されています）

⑥ 表示されたエラーメッセージ、**本機前面のインジケータの表示状態**（色、点滅状態など）

⑦ トラブルが発生する前または直前に行った**操作**

**eco info**
この説明書は古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。